五十嵐2の町浜などで 海岸を清掃

先月19日、五十嵐２の町浜で内野小学校ＰＴＡ補導部、きれいなまちづくり運動実行委員会、内野地区自治連絡協議会、五十嵐浜漁協と市の主催で海岸清掃が行われました。若杉市長をはじめ約1000人が参加し、約12トンのごみが回収されました＝**写真**＝。

この日、奉仕団体や地元自治会などの主催で、五十嵐１の町浜や小針浜、栄小学校裏手の海岸、松浜海岸でも海岸清掃が行われました。せっかくきれいになった海岸です。海水浴で楽しんだ後は、自分で出したごみは必ず持ち帰りましょう。

市高等職業訓練校

技能の養成、向上を目指す

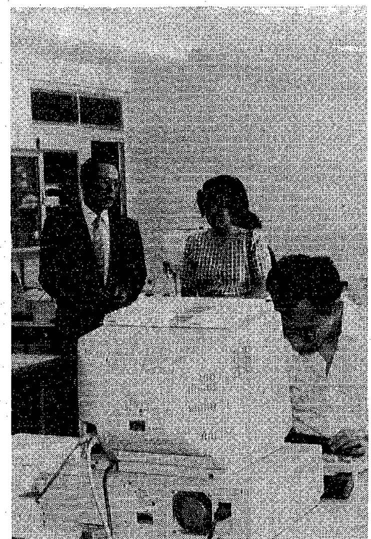
エプロン特派員(19)

今は資格がものをいう時代、わが家の長男もそろそろ将来に目を向け始める年ごろになりました。そこで、現在専門技術とよばれるものにはどのようなものがあるのだろうと思い、藤見町にある新潟市高等職業訓練校を訪問しました。

県の高等職業訓練校は、義務教育修了者なら誰でも入校できますが、市の高等職業訓練校は、各種団体や組合が協力し、県の認定を受けて設置された施設で、①就職先で仕事を基本から覚えなければならない人②従事している仕事の水準を高めたい人③仕事柄、ある種の資格を必要とする人④会社の都合で全く新しい職種に従事する人——などが、技能の養成・向上を目指して入校するそうです。

検定目指し ワープロ講習

入校生は在職者が多いため、授業は夜が多く、昼訪問した時は静かでした。この日はワープロの講習が行われており、数名の方が専門職として会社に貢献しようと、検定を目指して頑張っていました。五月に実施された商工会議所のワープロ二級検定試験では二十二人が受けたそうですが、三級に比べ二級はなかなか大変だそうです。各職場からもワープロオペレーターの求人照会があるとのことです。



ワープロ教室で市原事務局長から説明を受けるエプロン特派員の西出さん

入校者が年々減少

しかし、市原事務局長さんの話で驚いたことは入校者の人数が非常に少ないということです。訓練科目としては建築・製図・板金・経理・洋裁・左官・木工・タイルなど多数あるにもかかわらず、一番人気のある建築でも、昭和四十年代には百人近くいた人数が現在十三人という少なさです。

以前は、中卒者が職場に入ってから技術を覚えるために入校してきましたが、現在は大卒などの高学歴者が、企業内の人事異動による職種転換のために入校する例が増え、年代層も二十—三十代の若い層が多くなっているそうです。

コンピューター分野の拡大を検討

入校者が減少している理由としては、OA化の普及、専門学校の増設のほか、高校進学率が増え、若者の大企業志向が強まり、これら大企業には独自の社内研修が行われており、技能修得の場を必要とする中小企業が避けられる傾向にあることなどがあげられるそうです。

企業のOA化が進み、訓練科目も現在のままでは時代の波にそぐわず、これからは時代に対応した情報処理などコンピューターの分野を広げていくことも、現在検討しているとのことでした。

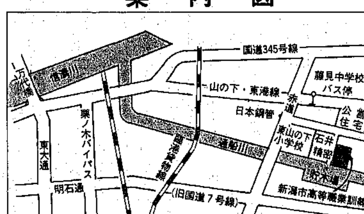
技術は貴重な財産

いろいろ話を伺う中で「学校の期間は十数年、職業に付くのは四十年、もっと職というものを大切に考えてほしい」と事務局長さんが話してくれましたが、本当に技術は貴重な財産です。

もちろん時代に即応したものも大切ですが、いくらOA化が進んでも、どうしても人間の手を必要とするものが、まだまだ数多くあります。学ぶためには静かで、恵まれた環境にあるこの立派な施設が、一人でも多くの方に利用していただけたらと願わずにはいられません。

今回の特派員は
西出　敏子さん
（牡丹山５）

案内図



バスは古町十字路始発向陽・河渡行きまたは木工団地行き・藤見中学前下車、徒歩５分

健康一口メモ

老人性難聴と補聴器

年をとってくると自然に耳の聞こえが悪くなります。日常生活に不便を感じ始めると、そろそろ補聴器を使ってみようかなとお考えの方もいらっしゃることでしょう。

しかし、補聴器についての正しい知識、正しい使い方は意外に知られていません。そのために間違った使い方をして、本人も家族も不自由な思いや、不快な思いをしていることが多いようです。

年齢と共に聞こえが悪くなるのは老人性難聴といって、聞こえの神経の故障によって起こります。小さい声や音が聞こえないだけでなく、聞こえた場合でもゆがんで聞こえます。

補聴器は音を大きくする器械ですから音のひずみはそのまま残ります。したがって、補聴器を着ければすぐに効果があるというわけにはいきません。難聴の性質や程度によってもその効果には差があります。

医師により正しい診断を受け、適切な器種を選択してもらうことが望まれます。もちろん、使う本人の意欲や努力・訓練も大切なことです。

（市医師会）

有明児童センター催し物

日　時	催し物　（☎267—7311）
8/5、12、19、26 午後2時～	**みんなでビデオ～キャプテン翼シリーズ** 5日…ヨーロッパ大決戦、12日…危うし！全日本Jr、19日…明日に向かって走れ、26日…世界大決戦Jrワールドカップ
8・8 午後2時～	**将棋大会**　対象は小学生
8/10、18 午後1時半～4時半（2回コース）	**フォルモもつかってマスコットつくり** **定員**　先着15人、経費200円 **持参品**　カッター、タオル
8・22 午後2時	**映写会**「ゴジラ南海の大けっとう」
8・25 午後2時	**わらべ会** 水でっぽう～100円、ペタンペタン～200円

技能向上訓練受講者募集

日時　8月8～9日午前9時～午後5時
会場　県新潟高等職業訓練校（鐙西1）
内容　NC施盤初級コース…数値制御加工の概要、プログラミングの基礎。普通施盤コース…技能検定1、2級の実技課題研究、加工のポイントほか。
経費　NC施盤初級コースのみ1,000円
定員　各コース15人
申し込み　8月5日までに電話で会場（☎247—7361）へ

献血車「ゆうあい号」

※正午から午後1時まで受け付け休みます。

月日	会場	時間
8・2	県民会館前広場（一番堀通り）	正午～午後5時
8・3	新潟県自治会館（新光町4）	午前9時～正午
8・3	建設省新潟国道工事事務所（南笹口2）	午後1時半～4時
8・4	旭カーボン㈱（関島町）	午前8時45分～11時
8・4	新潟臨港総合病院（桃山町1）	午後1時半～4時
8・5	三井物産ビル（東大通1）	午前9時～午後3時半
毎日	古町献血ルーム（古町7、アーケード内）	午前10時～午後1時
毎日	古町献血ルーム（古町7、アーケード内）	午後2時～5時半

8月のボランティアビューロー案内

◉ボランティア相談
日曜、祝日を除く毎日午前9時～午後4時
◉木曜サロン（情報交換、交流の広場）
8月20、27日午後6時半～8時半
◉土曜サロン（中・高校生、働いている方のために）
8月22、29日午後1時半～3時半
◉手づくりを楽しむつどい（手芸）
火・木曜日午前10時半～午後2時半
※ボランティアビューローは8月12～17日まで休みます
問い合わせ　ボランティアビューロー（八千代1-5-14、☎243—4370）へ

一般健康診査受診者の

保健婦による健康相談

持参品　受診記録票と健康手帳
申し込み　当日会場へ

対象校区	月日	時間	会場
有明台、浜浦小学校区	8・4	午後1時半～3時半	西保健所

食品営業者の更新申請

8月の更新申請の申請用紙は、各食品衛生組合事務所にあります。組合加入者は指導員からもらって下さい。

〈E地区〉

有明町、青山1～8丁目、青山新町、五十嵐1の町の一部、浦山1～4丁目、亀貝、上新栄町、小針1～8丁目、小針上山、小針が丘、小針台、小針西1～2丁目、小針藤山、小針南、小針南台、小新、坂井、坂井1～3丁目、坂井東1～6丁目、新通の一部、新田の一部、須賀、寺尾、寺尾朝日通、寺尾東1～3丁目、寺尾上1～6丁目、寺尾西1～3丁目、寺尾台1～3丁目、寺尾北1～2丁目、寺尾前通1～3丁目、西有明町、西小針台1～3丁目、東青山1～2丁目、平島、平島1～3丁目、松美台、真砂1～4丁目、松海が丘1～4丁目

問い合わせ　西保健所へ

離乳食講習会

対象　生後4カ月に達した赤ちゃんをお持ちのお母さん、または保育している人
内容　離乳期の食品の調理、試食と話し合い、保健婦による育児指導ほか
持参品　母子健康手帳

月日	会場	時間	申し込み
8・5	東保健所	午後1時15分～3時15分	当日会場へ
8・11	石山地区保健センター	午後1時半～3時半	電話で会場へ

保健婦による健康相談

老人保健法「健康手帳」、一般健康診査の血圧、血糖検査のデータをお持ちの人はご持参下さい。

地区	月日	会場	時間
大形	8・5	大形連絡所	午前10時～正午 午後1時～3時
沼垂	8・7	青年の家	午後1時半～3時
東管内	8・3	（栄養士による相談あり）東保健所	午後1時半～3時

山の下地区

巡回健康相談

日時　8月4日午後1時半～3時半
会場　新潟地域職業訓練センター
内容　血圧測定、成人病予防など個人相談
問い合わせ　東保健所へ